

はくざんコミュニティ・スクールだより

すくすく健康部会

防災キャンプ



平成28年10月7日発行
第6号

7月29日～30日に、おやじの会が中心となり第3回防災キャンプを行いました。1日目は、ダンボールで自分たちの寝床を作ったあと、三木町消防団第五分団のみなさんと地震の揺れを体験をしました。その後、井戸婦人会のみなさんと三木音頭を踊りました。夕食は牛乳パックで食器を作り、井戸婦人会とおふくろの会のみなさんが用意したカレーライスをおいしくいただきました。夜には、ファンタジーのみなさんによる読み聞かせに聞き入りました。2日目の朝食は流しそうめんでした。その後、日本赤十字社の指導で、水難事故防止をねらった着衣泳を行いました。子どもたちにとって有意義な2日間でした。



2日間の防災キャンプで、「地震が起きたとき」「おぼれそうになったとき」などの緊急時に「どのような気持ちができるか」「どのような行動をすればよいか」体験を通して深く考えることができました。企画と運営の中心になったおやじの会・おふくろの会、三木町消防団第五分団、井戸婦人会、日本赤十字社、ファンタジーのみなさん、お世話になりました。また、パック三樹の白井さんからはダンボールを、藤井製麺さんからは朝食用のそうめんをたくさんいただきました。

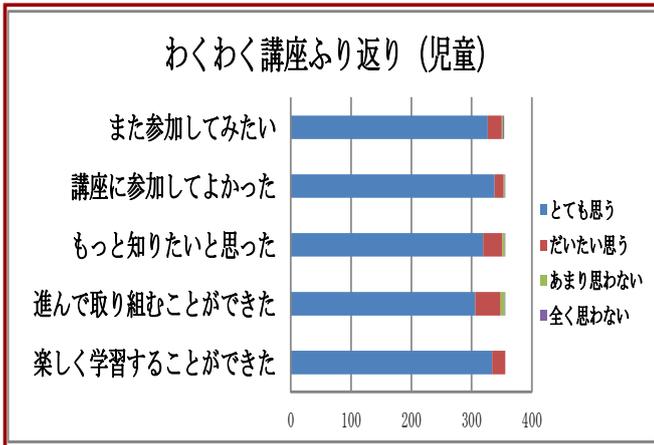


わくわく学習部会

わくわく講座のふり返し

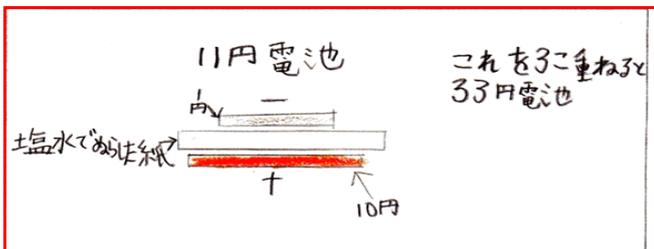


9月13日の部会で、わくわく講座のアンケートの集計とふり返しをしました。参加した子どもたちとサポーターのみなさんともに概ね満足した結果になっていました。来年へ向けての課題として、①講座開始の時刻をそろえる。②安全面や運営面に配慮して、サポーターや教職員の配置や講座開設数を検討する等が出ました。



～サポーターのみなさんの感想～

- どの子どもも楽しく意欲的に参加していて、参加する態度が年々よくなっています。
- 自分自身にとっても楽しい貴重な経験になりました。
- 講座は、子どもたちが地域の人たちと交流できるいい機会だと思います。
- 貴重な経験だと思うので、これまで参加していない子どもたちが来年は多く参加できたらいいなと思います。



学校の授業で電気の流れについて勉強していたので、すごく楽しみのしていました。実馬金ではお金を使わず電池や、ビート長炭電池などを作りました。ビート長炭電池を作る時に炭とアルミホイルがかからないように作るのが、おもしろいけど、四国電力の人に教えてもらって上手に作れました。→ながてアルミホイルがロウになったのがとてもうれしかったです。電気の流れにしてモキョウ味を持たせて、これからは角弓矢したいです。「科学実験」に参感した子どもの感想

ー参加した子どもたちの感想よりー
【おはなし会】

一番好きだったお話は「たぬきのいとぐるま」です。たぬきが歌っているところが楽しかったです。

【ボール水泳】

数字をさがすゲームはもぐってさがすのでむずかしかったけど、とても楽しかったです。

【科学実験】

液体窒素の実験で、紙は凍らないと思っていたけど、少しの水分があれば凍るということが分かり驚きました。

【親子でお菓子】

レモン汁と粉砂糖をまぜたアイシングというのりでウエハースの屋根をくつけました。面白かったです。

【手芸教室】

アイロンが苦手でしたが、サポーターさんのおかげで上手くかけられました。コツを教わりすてきな作品ができました。

【水泳教室①】

クロールの息つぎを教えてくださいました。何回かやるうちにうまくいきました。来年も水泳教室に行きたいです。

【そろばん教室】

分かりやすく教えてもらって、たし算とひき算ができるようになりました。

【英語であそぼう】

英語で伝言ゲームをしたのが楽しかったです。

【平和ポスターをかこう】

握手の手の組み方を教えてくれたり、イメージ用紙を用意してくれたりしてとても描きやすかったです。

【トーンチャイム】

3つのチームにわかれ「きらきら星」をひきました。ドキドキしたけど成功しました。きれいな音でした。

【柔道で礼儀作法と受け身を学ぼう講座】

受け身や座り方、立ち方がよく分かりました。難しかったけど、わたしも柔道をやりたいです。

【イラスト教室】

絵が上手にかける方法を教えてもらいました。先生が子どもの時描いた絵を見せてくれました。

【水泳教室②】

私は泳ぎが苦手でしたが、サポーターのみなさんがやさしく教えてくれたので、とても楽しくなりました。

【イモもち作り】

いもをゆでて皮をむくのがむずかしかったです。丸めて焼き上がると、もちもちしていました。

【マグネット作り】

ねん土をこねて絵の具で色をつけてパンダやてんとう虫を作るところが楽しかったです。